

第3期子ども・子育て支援事業計画策定に向けての ニーズ調査について（素案）

【対象】

- ①市内在住の就学前児童がいる保護者「就学前児童調査」
- ②市内在住の小学生がいる保護者「小学生調査」
（前回；就学前児童…配布数 1,000、有効回収数 614）
（前回；小学生……配布数 1,000、有効回収数 533）

【期間】

- 令和6年1月頃
（前回；平成31年2月1日～21日）

【方法】

- ①郵送による配布・回収
- ②その他検討
（前回；郵送のみ）

【項目・質問内容（前回）】

- ①お子さんご家族の状況について
（1）居住地区 （2）対象の子どもの年齢と学年 （3）子どもの人数 （4）調査票の回答者 （5）調査票の回答者の配偶関係の有無 （6）子育てを主に行っている方 （7）世帯における同居・近居の状況

- ②子どもの育ちをめぐる環境について
（8）子育てに日常的に関わっている方 （9）子育てや教育に影響すると思われる環境 （10）日頃、祖父母等から受けている子育ての支援 （11）子育てをする上での相談相手や相談できる場所の有無 （12）子育ての不安や悩みの有無

- ③保護者の就労状況について
（13）保護者の就労状況

- ④平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について（就学前児童）
（14）現在の定期的な教育・保育事業の利用の有無 （15）教育・保育の利用料の無償化が実施される予定を見込んだ上で、今後、平日の教育・保育事業として定期的にご利用したいと考える事業 （16）今後の出産予定 （17）0～2歳児の幼児教育無償化が全世帯に拡大された場合、ご利用したい事業

- ⑤地域の子育て支援事業の利用状況等について（就学前児童）
（18）現在の地域子育て支援拠点事業の利用状況 （19）地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向 （20）地域子育て支援拠点事業の認知度、利用経験、今後の利用意向

⑥休日の教育・保育事業の利用希望について（就学前児童）

(21)土曜日と日曜日・祝日の、教育・保育事業の利用希望 (22)夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

⑦病気の際の対応について

(23)子どもが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合の、この1年間に行った対処方法

⑧一時預かり等の利用について

(24)日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業の有無 (25)私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、事業を利用する必要性、利用理由、年間利用希望日数 (26)この1年間に、保護者の用事などにより、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無

⑨小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳児）

(27)放課後（平日の小学校終了後）の時間を主にどのような場所で過ごさせたいと思うか (28)長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

⑩放課後の過ごし方について（小学生）

(29)放課後（平日の小学校終了後）の時間を主にどのような場所で過ごさせているか、今後過ごさせたいか (30)長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

⑪子育てと仕事の両立支援について（就学前児童）

(31)育児休業給付や育児休業保険料免除制度の認知度 (32)子どもが生まれた時の保護者の育児休業取得状況

⑫子育て支援策について

(33)将来どのような人に育ててほしいと思うか (34)これからも坂井市で育てて欲しいと思うか (35)坂井市で必要な子育て支援策

⑬子どもの安全について（小学生）

(36)子どもの健全育成や非行防止のために、力をいれるべきこと (37)子どもの安全を守るために、特に重要と思われること (38)子どもとの外出の際、困ること・今まで困ったこと

⑭自由な時間を過ごしたい場所について（小学生本人回答）

(39)自由な時間を過ごしたい場所

【今後のスケジュール（予定）】

7月～8月 … 子ども・子育て支援事業計画策定支援業務の委託方針を検討
9月 … 業者選定
10月～12月 … ニーズ調査の内容検討
令和6年1月 … ニーズ調査実施